

# 島田市の介護保険事業

## ～地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析～

《はじめに》

地域包括ケア「見える化」システムとは、県や市町における介護保険事業計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムで、介護保険に関する情報はじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報が本システムに一元化されています。

「見える化」システムでは、地域間の比較がしやすいよう、認定率、給付費の大小に大きな影響を及ぼす「第1号被保険者の性・年齢別構成」「地域区分別単価」について、その影響を除外した調整済み数値を確認することが出来ます。（ただし平成27年度が最新データとなっています。）

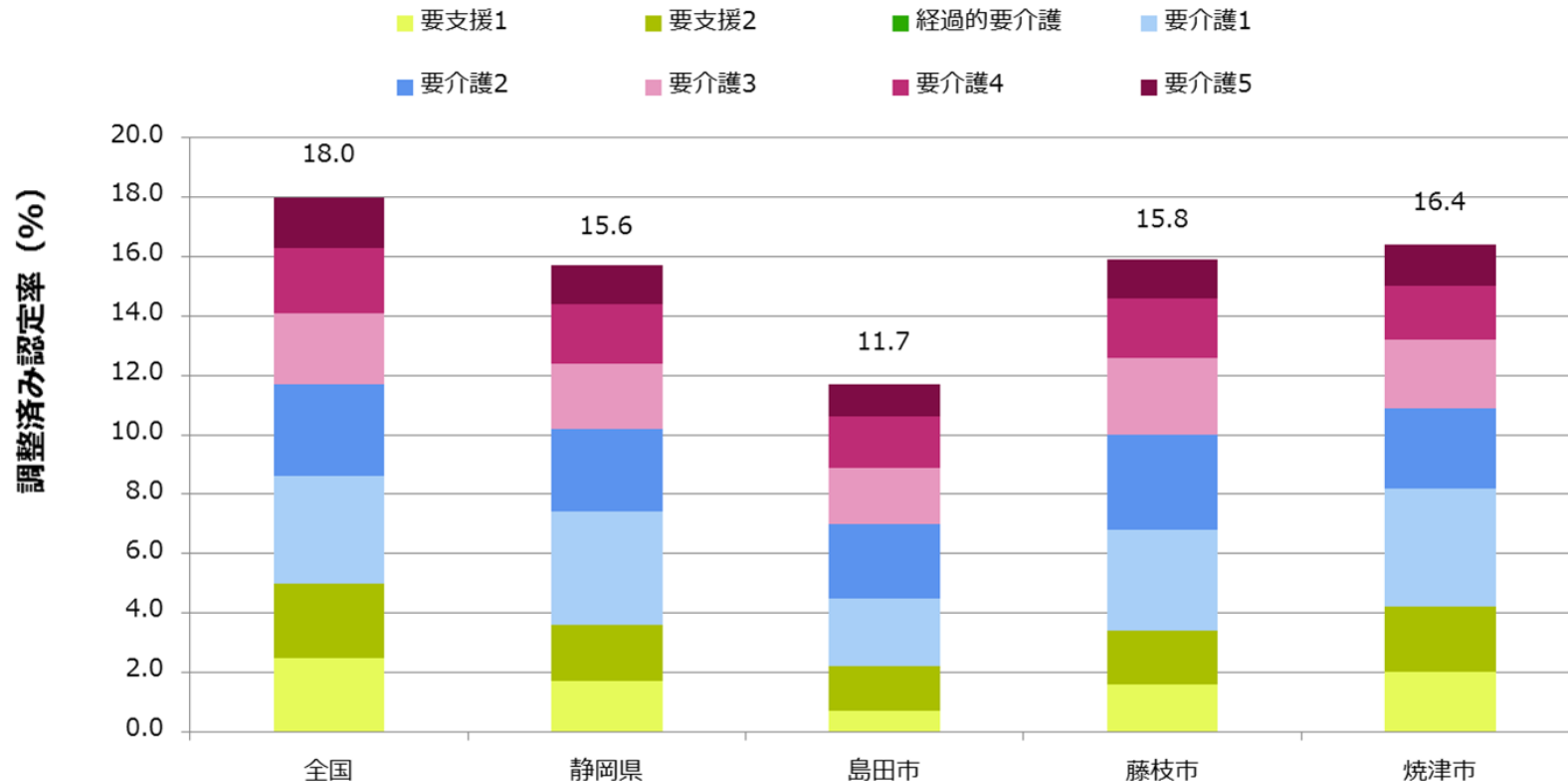
ここでは、「見える化」システムを活用し、調整済みの認定率、一人あたりの給付月額等について、島田市と全国・県・近隣市とを比較して、島田市の特徴、要因等の分析を行います。

《目次》

- 1 要介護・要支援認定の状況（調整済みデータ）
  - （1）全国、県、近隣市との比較（平成29年度）・・・P2
  - （2）経年変化（平成24年度～平成29年度）・・・P3
- 2 一人あたりの給付月額の状況（調整済みデータ）
  - （1）在宅サービス（平成27年度）・・・P4
  - （2）居住系サービス（平成27年度）・・・P5
  - （3）施設サービス（平成27年度）・・・P6
  - （4）在宅サービスと施設及び居住系サービスのバランス（平成27年度）・・・P7
- 3 第1号被保険者介護保険料の推移・・・P8  
（第5期～第7期・平成24年度～32年度）

# 1 要介護・要支援認定の状況 (1)全国、静岡県、近隣市との比較(平成29年度)

調整済み認定率（要介護度別）（平成29年(2017年)）



(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成28,29年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

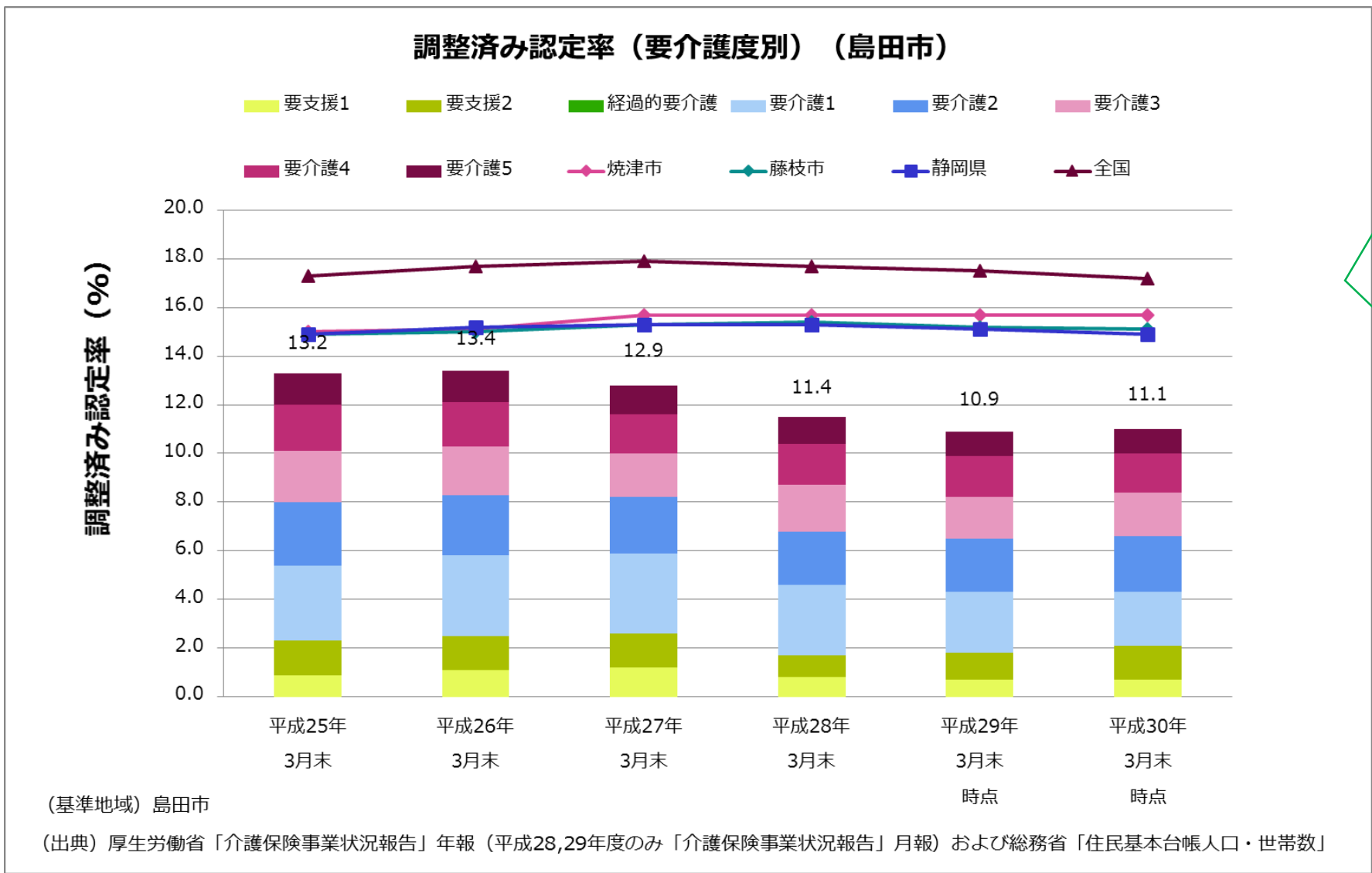
## 島田市の特徴

島田市の要介護認定率は極めて低い値となっています。

## 要因として考えられること

島田市は、全国に先駆けて平成27年4月に総合事業を開始しましたが、近隣市を含め多くの市町は平成29年4月に開始しています。総合事業では、要支援相当の方が認定を受けずに訪問介護、通所介護が利用できるため、認定率の低下に大きく影響していると考えられます。

# 1 要介護・要支援認定の状況 (2) 経年変化(平成24年度～平成29年度)



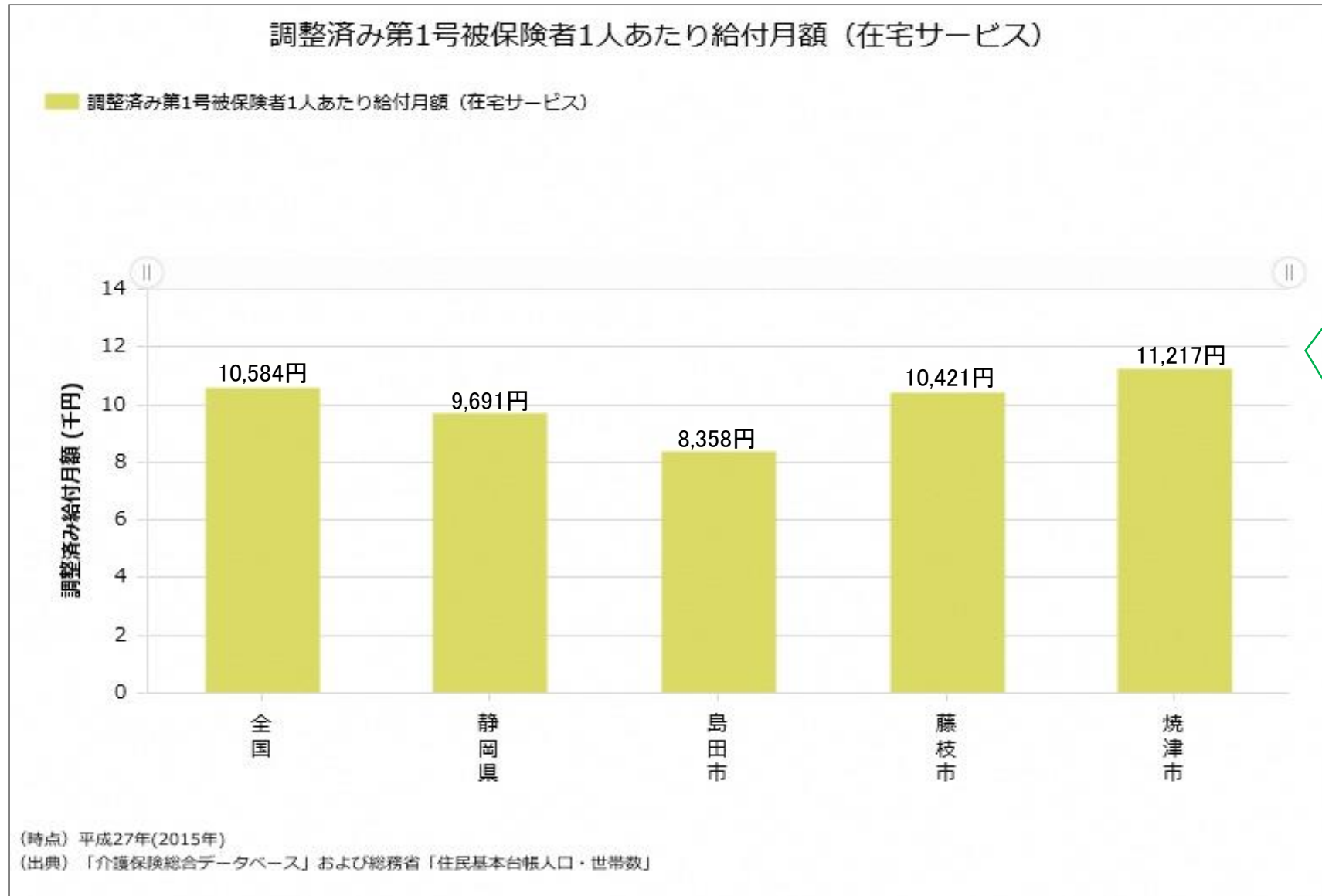
## 島田市の特徴

島田市の認定率は以前から県平均値と比較し約2ポイント低い値でした。平成27年度と28年度は、総合事業の影響により、島田市では大幅に低下しましたが、29年度は再度上昇に転じています。

## 要因として考えられること

以前から、介護保険サービスは認定申請時に遡って利用できることを説明するなど、不必要な認定申請が減少するよう努めています。平成29年度の上昇は、総合事業への移行の完了と総合事業の見直しによるものと考えられます。

## 2 一人あたりの給付月額状況 (1) 在宅サービス(平成27年度)



### 在宅サービスとは

自宅を訪問してもらったり、施設に通って利用するサービスです。

### 島田市の特徴

島田市の在宅サービスに係る介護保険の給付月額は他団体に比べて低いものとなっています。

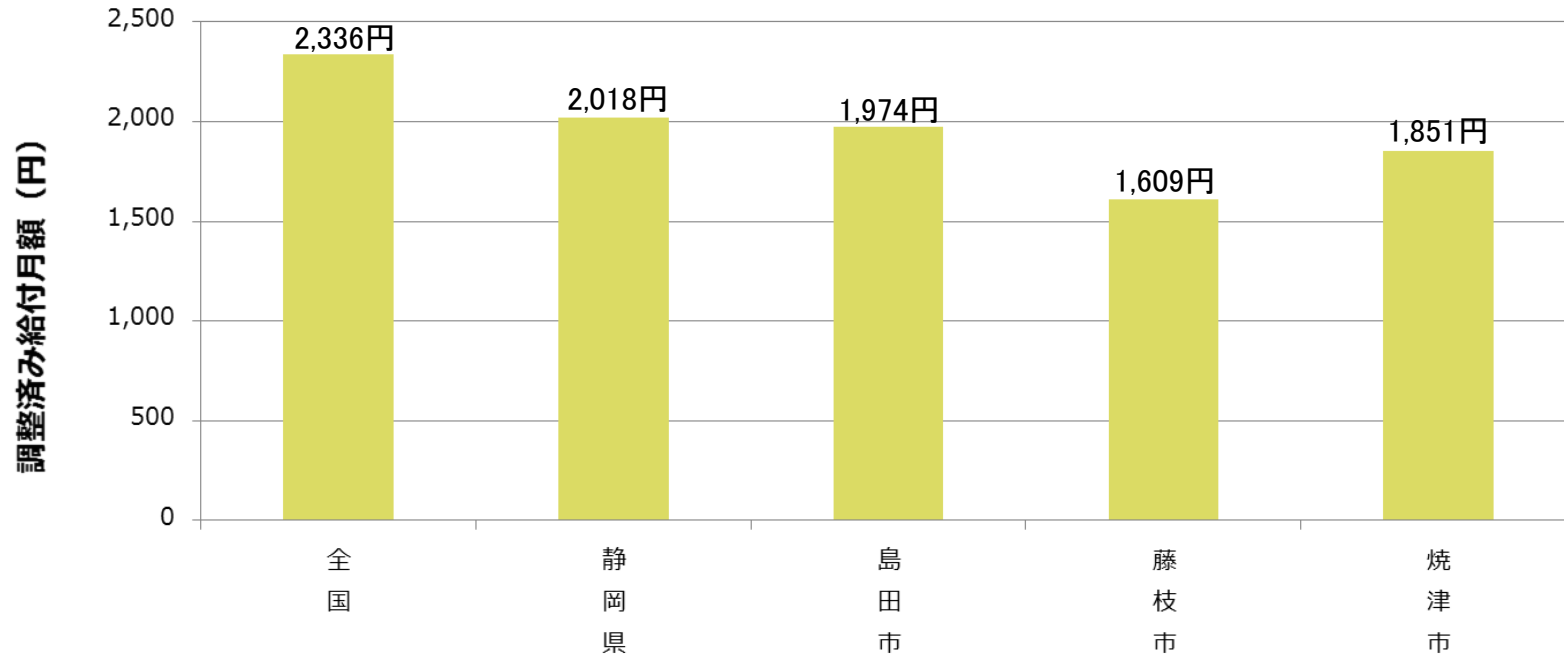
### 要因として考えられること

認定率が低く、サービスを利用する方の割合も低いことから、被保険者一人あたりの給付月額は少額となっていると考えられます。

## 2 一人あたりの給付月額状況 (2) 居住系サービス(平成27年度)

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額(居住系サービス)(平成27年(2015年))

■ 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額(居住系サービス)



(時点) 平成27年(2015年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 居住系サービスとは

認知症高齢者グループホーム、特定入居者生活介護施設(介護付き有料老人ホーム、軽費老人ホーム)などを利用した場合のサービスです。

### 島田市の特徴

県平均に近い金額となっていますが、近隣市に比べ高額となっています。

また、島田市の在宅サービス、施設サービスに比べ少額となっています。

### 要因として考えられること

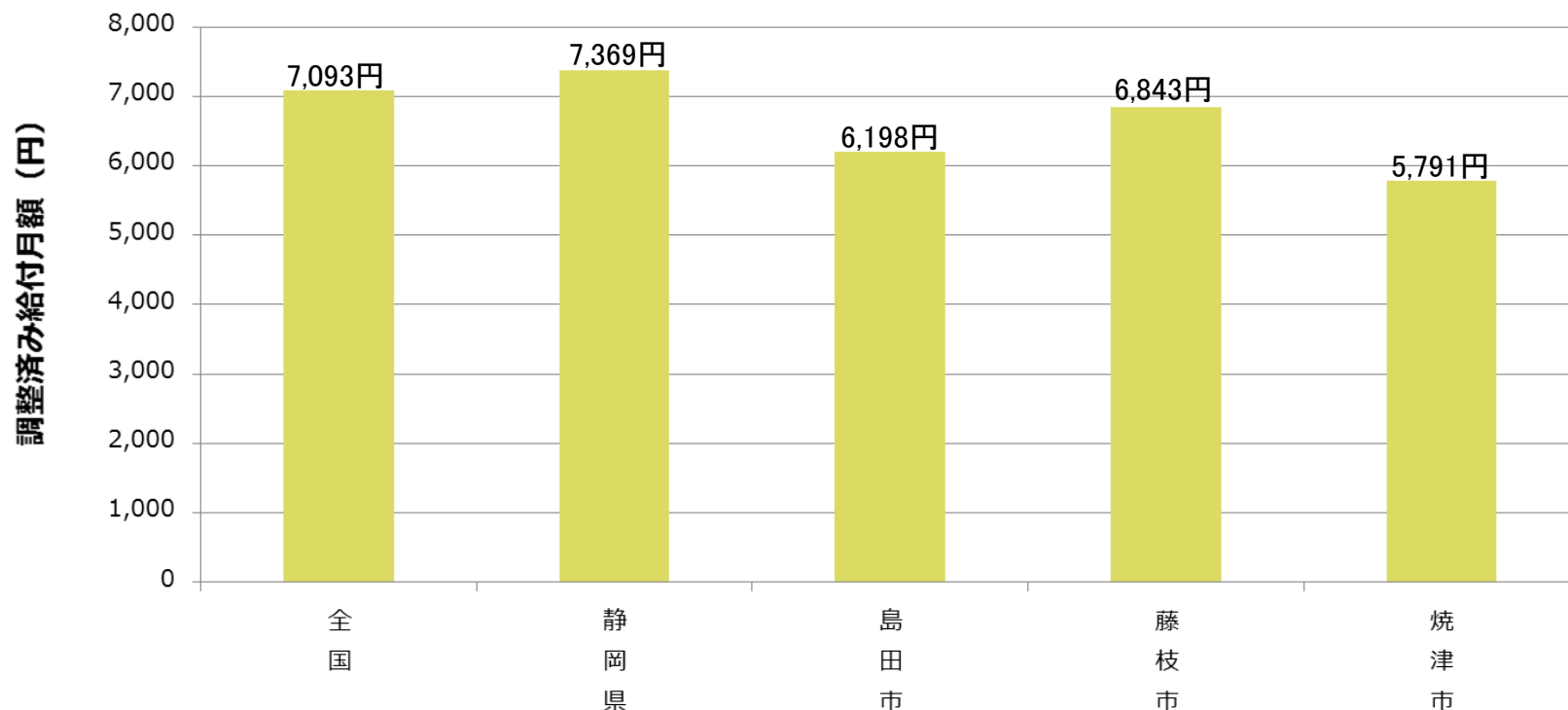
近隣市に比べて居住系サービスの提供体制が充実していることによるものと考えます。

在宅・施設サービスに比べ少額なのは利用者が少ないことが要因として考えられます。

## 2 一人あたりの給付月額状況 (3)施設サービス(平成27年度)

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（施設サービス）（平成27年(2015年)）

■ 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（施設サービス）



(時点) 平成27年(2015年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 施設サービスとは

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設を利用した場合のサービスです。

### 島田市の特徴

全国、県平均と比べると低い金額となっていますが、近隣市と比べ大きな差は生じていません。

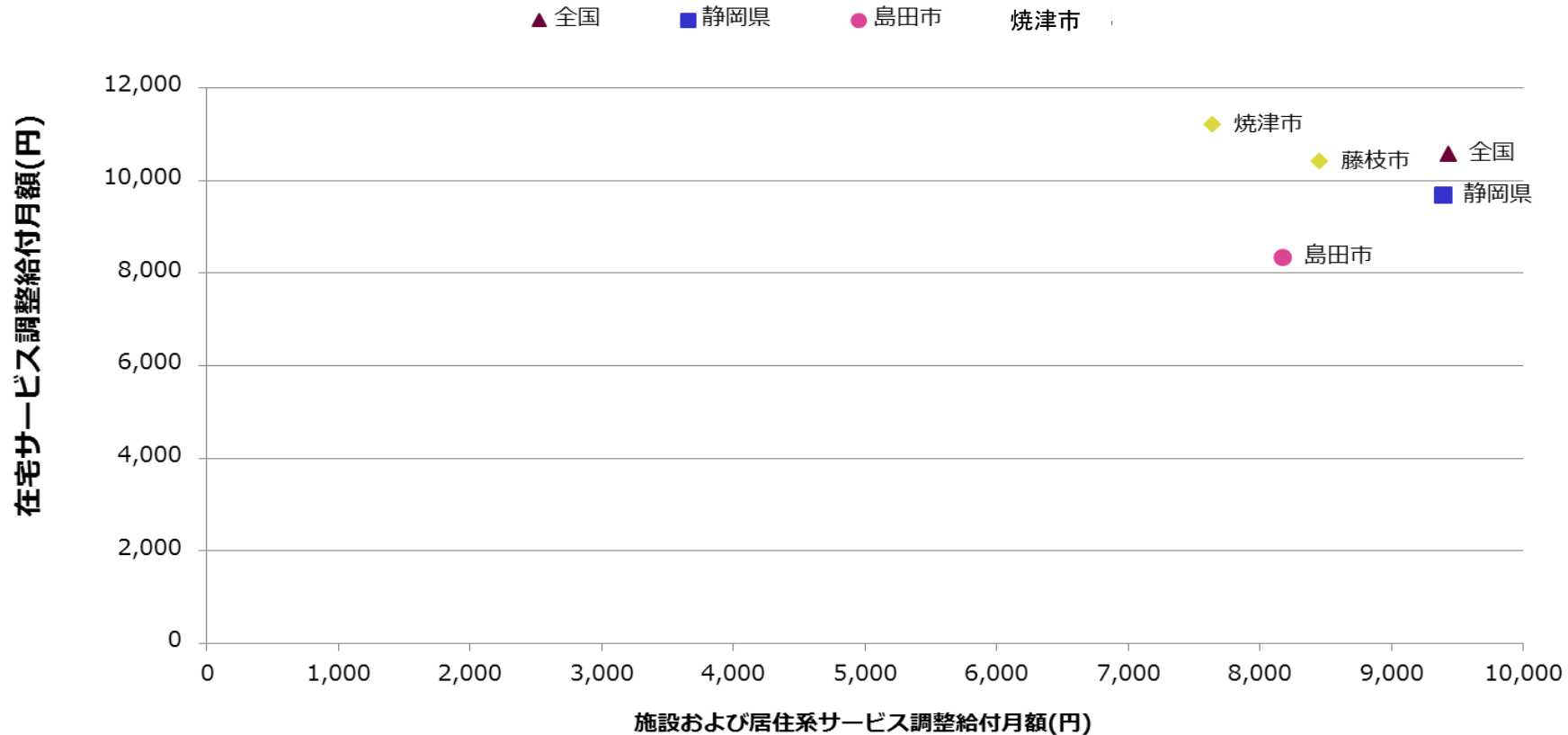
### 要因として考えられること

認定率が低く利用者が少ないこと、また、居住系サービスの利用者が多いことが要因として考えられます。

## 2 一人あたりの給付月額(4)在宅サービスと施設・居住系サービスのバランス

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）

（平成27年(2015年)）



（時点）平成27年(2015年)

（出典）「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 島田市の特徴

在宅サービス、施設・居住系サービスともに、低い金額となっています。特に、在宅サービスについては他団体と比べて大幅に低い金額となっています。

### 要因として考えられること

認定率が低く、利用者も少なくなるため、被保険者一人あたりの給付月額は少額となると考えられます。

## 第1号被保険者介護保険料の推移(第5期～第7期・平成24年度～32年度)

	全国平均	静岡県平均	島田市	藤枝市	焼津市
第5期(H24～H26)	4,972円	4,714円	4,000円	4,690円	4,505円
第6期(H27～H29) (増加率)	5,514円 (10.9%)	5,129円 (8.8%)	4,550円 (13.8%)	4,980円 (6.2%)	4,970円 (10.3%)
第7期(H30～H32) (増加率)	5,869円 (6.4%)	5,406円 (5.4%)	5,100円 (12.1%)	5,250円 (5.4%)	5,240円 (5.4%)

### 島田市の特徴

島田市の第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料は、他団体に比べて少額となっています。  
ただし、期ごとの増加率は他団体に比べ高くなっています。

### 要因として考えられること

介護保険料が少額なのは、要介護認定率が低く、被保険者数に対する給付費の見込みが少ないことが要因と考えられます。増加率が高いのは、総合事業を含め、介護サービスが充実してきていることが要因として考えられます。